

4月号

第446号

いっしん

令和4年(2022年)

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市

加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895 /FAX 020-4665-5653

Mアドレス hittobe.konkaji@gmail.com (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》

かぎりなき
み愛てに生くる
身の幸を
礼びまつるぞ
信心と知れ

甘本親教会
初代教会長
安武松太郎師神教

立教163年／教祖様139年／教団独立122年／小倉教会布教137年／
甘本親教会布教118年／加治木教会布教71年

三月二十一日、ラストランを迎えた観光特急「はやとの風」
熊本豪雨やコロナウイルスにより利用者が低迷し九州新幹線
開業以来十八年間の運行に幕。



(撮影:大重為映氏)

春季霊祭

仕えられる

三月二十一日、春分の日、里山に
山桜が開き始める中、加治木教会で
は春季霊祭が仕えられました。

春季霊祭は、加治木教会の布教の
御用の上に、御祈念・ご尽力を下さ
り生涯を布教の御用に捧げられた先
生方をはじめ、加治木教会にご神縁
のある信奉者の皆さんとそのご先祖
様の霊様方に対し、お礼お慰びお称
え申し上げるお祭りです。

ご祭典では、まずご神前で霊祭詞
が奏上されました。

霊祭詞では、霊様方が幽冥(かく
りよ)で今日まで天地の親神様にお
世話になられて来られたことを御礼
申し上げると共に、これから霊様
方が神様のおかげを蒙られ幸せで
安心されますようにという意味合い
が奏上されました。

霊前に転座ののち、加治木教会の
霊舎にお祀りされてあるご霊神様方
(教徒)のお名前を読み上げ、さごに信
徒はじめ縁(ゆかり)あるご霊神様方

春季霊祭…P1～2
遺稿(矢野政美大人)…P4

ユーチューブ教話共励会…P3
お知らせ…P5

教会行事…P6

(教徒)のお名前を読み上げ、霊神祭詞の奏上だけでも数百柱を数え、奏上に二十分ほどもかかります。

「ご霊神様方の読み上げの儀式を「お呼び出し」とも言われ、幽冥かくりよの「ご霊神様方が、ご祭典にお出ましになられ、家族や子孫・ご縁のある人達の参拝があつて」と、ご安心されお喜びになられるそうです。

肉眼ではわからないこととして、春秋の霊祭の参拝をおろそかにする人がありますが、けっして良いことではありません。

霊様にお喜びいただきご安心いただいて、ご霊徳を積むということをおろそかにして、後悔することのない、貴い生き方をさせていただきたいものです。

春秋の霊祭では、コロナ禍が始まる前は、ご祭典の後に、参拝者一同で霊祭のお下がりのお茶菓子で、茶話会をしていましたが、このたびは三密を回避しなければならず、茶話会は中止され、お菓子の直会を配って解散となりました。



御本部広前 月例祭の
「ご教話映像 共励会」
(ユーチューブ映像にて)

春季霊祭の翌日、三月二十二日には、天地の親神様の月例祭が仕えられました。二十二日の月例祭では、祭典後共励会をさせていただく予定になっています。

この度は、金光教本部のホームページから、三月十日の本部広前の月例祭でお話になられた、金光教学院長で岡東教会長の高橋寛志先生の「願いと課題」という講題のお話をユーチューブ(インターネット)で聴かせていただき、共励をさせていただきました。

◇◇お話しのお要旨◇◇

近藤藤守先生(難波教会初代教会長)が山深いところで修行を思い立たれた時に教祖様が家で不自由を行とすることを勧めになられたみ教えは、不自由によって「自分の魂を成長させる」ということであり、湯川安太郎先生(玉水教会初代教会長)は、毎日不自由なことを一つずつ修

行として受けて行かれて「不自由の無いおかげを受ける」ことができられ、そのことも「災難があつて魂を成長させることができる」ということであるとお話しされました。

また、高橋寛志先生が先頃、教祖様の奥津城から近藤藤守先生の奥津城へと歩いて参拝してある途中何かにつまづいて転ばれ、顔を強く打たれて、眼鏡がどこかへ飛んで、鼻血が出て鼻の外側からも出血をされたそうです。

その少し前を高橋光治郎先生が歩いておられ、寛志先生が転ばれたことに気付かれて戻って来られてメガネを見つけて渡して下さい、大変有り難く思われたそうです。

また、早く出血を止めなければと思われ、会堂地下と急がれ、ちょうど長い階段のところにエシベーターが設置してあるのを気付かれてまた大変有り難く思われ、さらに、会堂地下で見てみると出血はしたものの打撲したところが命にも関わる急所というようなどころでなかったことがまた大変有り難いと思われたそうです。



高梁寛志先生は毎日多くの若い学院生に接して信心の成長を強く願われておられるからこその、若い人にも聞き入れやすい意味深いお話しのように感じられました。

大難は小難に小難は無難にお祭り変えただいていくことができ、本心の玉を磨く生き方ができて行き、それが神人の道を歩むということでありましょう」とお話になられました。

◆◆◆◆◆

お話しを聴かせていただいた後、簡単な共励をさせていただきましたが、若い人は「思わぬところでつまづいたりすると、腹立ち気味にしかありませんが、そのように受け取ることができるようになりたいものです」との声があり、信心の長い人からは「何でも高橋寛志先生のようにお礼を申す受け取り方が大切で、私もそのような稽古の最中で、これからも稽古して行きたいと思えます」という声が聞かれました。

起こってくる不自由や難儀、どんなことに遭遇しても、喜ぶ心を生み出せるように、いつも信心の課題として頂き、取り組むことができるよう心がけて行きましょう。

高橋寛志先生は、その災難の中にも、三つの「有り難い」ことを見つけてられ、お礼を申す信心の稽古に取り組むことができ、また「信心の稽古に取り組んで行けば、だんだんと

遺稿

矢野政美大人二十五周年祭
矢野サダ子大御自十年祭を
明年二月にお仕えさせていた
だくに向けて、加治木の地に
お道の礎を築かれたご信心を
頂き求め直してみましよう。



お役に立つ人

矢野政美

「いっしん」昭和五十三年四月号より

四月を迎えまして、春もたけなわ
になってまいりました。

各学校とも、一せいに新学期が始
まります。

幼児と思っていたA君もB子ちゃ
んも新しいランドセルを背負って
よいよ一年生です。

ここまで成長のおかげを頂いてき
たことを神様に御礼申し上げますと
共に、これからの永い学校生活の上
に体の丈夫・交通安全・学業成就を

おねがい申し上げるのは大人皆んな
の願いです。

ところで「尊い人」ということは、
その人が人の助かる御役に立つ働き
をしていることであると思います。

人のお役に立つ人は人から尊ばれ、
神様のお役に立つ人は神様から一層
可愛がっていただけるのであります。

世の中に自分ほど可愛いものは
ないので、一にも二にも我がため我
がためと自分中心のことばかり考え
ておりますと、かえって難儀するこ
とになります。

畏くも教祖の神様は、「死んだと思
うて欲を放してし」何事も神様の仰
せのままのご生活をお進めになられ、
末は生神金光大神とおなりになられ、
尊い「御取次」の御用を神様からお
ん委ねられ、今日私共がこうして助
かって参っておりますことを思わせ
ていただきますときに、私共も少し
でも「我」を捨てて教祖の神様のよ
うな生き方を求め続けて、天が喜び
給いて大地が喜び給いて人が末々繁
昌し立行くというおかげを共々に頂
かせてもらいたいと思わせていただ
きます。

お彼岸の奥津城

加治木教会の奥津城は、昭和六年
平島房代道別媛ご帰幽の年に建立
され、矢野政美大人ご帰幽後に、
平島家の承諾を得て納骨堂に改築。



平島只助師
(戦前にご布教)



平島房代媛
(奥様・S6没)





金光大阪高等学校 春の甲子園出場！ ベスト8 ありがとう！

全国の教会に届いた金光大阪高等学校応援の幟を加治木教会に立てさせていただき応援をさせていただきます。

感 詠 (教会長)

スミレたちアスファルト道傍らに
わずかの隙間耐えてよく咲き

春分を過ぎて寒気の戻りあり

虫らはいずこしのびているか

暖かさ訪れ種の発芽する

その働きのなんと不思議

子ら集い工作をして木の巣箱

作りおりしを森に取り付け

難民がまた生まれゆく争いが

繰り返される止めはならぬか

あしあと

加治木教会行事記録

3月

- 1 (火) ●報徳月例祭 10時半
- 9 (水) 清掃御用 10時
- 10 (木) ●報徳月例祭 10時半
- 13 (日) 矢野クラ刀自立日 御祈念 10時
- 20 (日) 清掃御用 10時
- 21 (祝月) ●春季霊祭 10時半
- 22 (火) ●月例祭 共励会 13時半
- 31 (木) 清掃御用 10時

ご霊神様のおまじり日

四月

平島厳廼正明聡根彦 之霊神

(1日) 昭和19年

前田重吉 之霊神(4日) 大正5年

福元 節 之霊神(2日) 昭和59年

中野 勇 之霊神(3日) 平成11年

前田シナ 之霊神(4日) 昭和20年

小坂力ネチヨ 之霊神(5日)

前田ソエ 之霊神(6日) 昭和39年

中村ミツエ春霞刀自之霊神

(7日) 令和3年

松田浅右衛門 之霊神(8日) 昭和28年

安武孝子玉依姫 之霊神

(9日) 昭和50年

汰木美之助 之霊神(11日) 昭和24年

瀬尾雅博 之霊神(12日) 平成3年

小坂ミツエ 之霊神(24日) 平成25年

市園千賀子 之霊神(19日) 平成13年

中島武彦 之霊神(26日) 昭和51年

三反 礫 之霊神(29日) 昭和48年

〔先祖のご霊神様の、現世・幽界(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。〕

立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前で霊祭をお仕えし、玉串の奉てんを準備しています。

<p>四月二十五日(月) <small>ご祭典 午前十一時より</small></p> <p>甘木親教会</p> <p>天地金乃神御大祭 参拝</p>	<p>五月四日(祝・水) <small>ご祭典 午前十一時より</small></p> <p>加治木教会</p> <p>天地金乃神御大祭 奉仕</p>	<p>《御大祭・記念祭》</p> <p>四月十七日(日) 多良木教会</p> <p>五月十五日(日) 人吉教会110年記念祭</p> <p>五月二十九日(日) 泉田教会35年記念祭</p> <p>※式年祭 四月三十日(土) 新田原教会一年祭</p>	<p>四月二十三日〜五月二日</p> <p>御大祭奉迎 信行期間</p> <p>ご祈念・研修 午前五時十五分</p> <p>・ 午前十時</p>
---	---	--	--

教会行事

4月

- 1 (金) ●報徳月例祭 10時半
- 2 (土) 3 (日) ●御本部御大祭 参拝
- 7 (木) 中村家霊祭
- 9 (土) 清掃御用 10時
- 10 (日) ●生神金光月例祭 10時半
大神様 ●加治木教会連合会執行部会 十時半
- 14 (木) 少年少女会(野外活動)
- 16 (土) 多良木教会 御大祭 11時
- 17 (日) 清掃御用 10時
- 21 (木) ●月例祭・共励会 13時半
- 22 (金) 甘木親教会 御大祭
- 25 (月) 清掃御用 10時
- 30 (土) 新田原教会一年祭

※(連)青少年行事企画会議 十時半
鹿兒島教会

「改まりの願い」(加治木教会)

自己中心の信心から
親神様の御立場に立った信心に、

親神様を使う信心から
親神様にお喜びいただき

ご安心いただく信心に、

おかげを信じる信心から
親神様・ご神慮を信じる信心に、
改まらせていただくこう。

5月

- 1 (日) ●報徳月例祭 10時半
- 3 (火) 清掃御用 10時
- 4 (祝水) ●加治木教会御大祭 11時
- 9 (月) 清掃御用 10時
- 10 (火) ●生神金光月例祭 10時半
大神様
- 15 (日) 人吉教会布教110年記念大祭
- 21 (土) 清掃御用 10時
- 22 (日) ●月例祭・共励会 13時半
- 29 (日) 泉田教会布教35年記念大祭
- 31 (火) 清掃御用 10時

四月十六日(土) 十時半より

少年少女会 野外調理

仙寿の里温泉の森で野外調理!

タッチオーブンで作る、

スペアリアのコーラ煮

※天候などの状況等により変更がある場合があります。

